

学びの現場を体感できる！

# 学びコーディネーター 募集

募集期間：平成 29 年 6 月 20 日（火）まで【メール必着】

応募資格：博士後期課程在籍者またはポストドクター※

## 【 募集要項 】

1. 活動の概要 — 学びコーディネーターには、授業と生徒対応を担当していただきます  
(1) 出前授業・・・学びコーディネーターが高等学校を訪問し、それぞれの研究成果をわかりやすく高校生に伝えます。  
(2) オープン授業・・・京都大学を訪れる高校生に対して、学びコーディネーターがそれぞれの研究成果をわかりやすく伝えます。
2. 授業内容等の登録、派遣・受入期間について  
(1) 応募時に、研究分野における提供可能な授業内容（テーマや実施日等）を登録していただきます。高等学校が希望する日程や授業内容とマッチングできれば、派遣・受入となり、実際に授業を担当していただきます。文系理系は問いません。なお、双方の希望が折り合わず授業を担当していただけない場合があります。  
(2) 授業の実施に際しては事前に「授業実施計画書」を、事後に「授業実施報告書」をそれぞれ作成して、入試企画課に提出していただきます。  
(3) 高等学校の応募状況等にもよりますが、1 授業 60 分を 2 校程度担当していただく見込みです。（応募状況等により 3 校以上ご担当いただく場合もあります）  
(4) 出前授業・オープン授業の実施期間は、平成 29 年 9 月～12 月中旬までとします。
3. 謝金等について ◆日本学術振興会特別研究員は、同会の定めにより、報酬の受給が制限されています。  
(1) 派遣・受入とも、授業 1 回分で 18,000 円を支給します。なお、授業実施のほかに教材作成、授業準備と片づけ、高等学校や大学との打合せ、生徒対応（授業に関する質疑応答、研究内容の紹介、大学進学に関する個別相談）を含みます。  
(2) 本学の規程により、交通費（往復）と宿泊が必要な場合は宿泊費を支給します。  
(3) 教材作成時に必要な USB メモリー、教材印刷等は原則、大学で手配します。  
必要な場合は、事前に「授業実施計画書」に明記してください。

※教職員については、主に非常勤の方を応募対象とします。

◆ 学びコーディネーターとして活動するメリット

- ・ 高校生や高校教員との交流を通じて、「いま」の教育現場を体感できます。高等学校や大学等における教育に関心のある方には、貴重な経験となるはずです。授業実施に関する「修了証明書」を発行しますので、教育経験のエビデンスにお使いいただくことができます。
- ・ 授業を通して、「伝える力」「企画力」「共感力」をさらに磨くことができます。自分の研究の意義や重要性を再認識できるはずです。
- ・ 高度な研究内容をわかりやすく伝えるというサイエンスコミュニケーターに通ずる経験は、すべての分野に必要なスキルであるだけでなく、研究者としてのキャリア形成においても有効です。

◆ 応募方法について **締切日：平成 29 年 6 月 20 日（火）まで** **[メール必着]**

本学ホームページ「[入試・高大連携](#)>[高大連携](#)>[学びコーディネーター事業](#)>[お知らせ](#)>平成 29 年度 学びコーディネーターとして協力いただける大学院生（博士後期課程）・ポストドクターの募集について」の記事内から、[応募シート](#)をダウンロードしてください。必要事項を記入のうえ、入試企画課あてにメール送信してください。**メールの件名は、【学びコーディネーター登録希望（応募者氏名を記入）】**としてください。おって、入試企画課からご連絡を差し上げます。また、学びコーディネーター事業以外にも高校生を対象とした模擬授業も計画しております。高大接続・高大連携活動に関心のある方には、優先的にお声かけさせていただきます。

◆ 個人情報の取り扱い

個人情報については、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。個人情報は、本事業実施にかかる目的にのみ使用します。なお、本事業の報告書や本学ホームページ等に、氏名等の他、授業風景などの写真を掲載する場合があります。報告書は学内外に配布することがあります。

◆ 平成 28 年度における実施状況（抜粋） 授業実施 116 校／応募 120 校

	提供授業テーマ	実施場所
1	19世紀末から20世紀初頭の西洋における日本のイメージ	宮崎、岐阜
2	洪水は予測できるのか？	群馬、奈良
3	日本経済の未来－日本は今後成長するのか－	東京、京都大学
4	カエルはメスも鳴く？知られざるカエルの世界	兵庫、愛知
5	iPS細胞研究の現状と課題	北海道、大分、鹿児島
6	森林をどう調べる？	静岡、京都
7	アフリカ農村で援助について考えてみよう	石川、福井、京都大学
8	脳科学からみる音楽と言語	東京、佐賀、福岡

この件に関するお問い合わせ

京都大学 教育推進・学生支援部 入試企画課

担当 岩谷・三木

電話 075-753-2573 FAX 075-753-2565

E-mail manabi-koudai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



学びコーディネーター